



2020年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年11月14日

上場会社名 株式会社電業社機械製作所

上場取引所 東

コード番号 6365 URL <http://www.dmw.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 土屋 忠博

問合せ先責任者 (役職名) 取締役上席常務執行役員 管理本部長 (氏名) 彦坂 典男

TEL 055-975-8221

四半期報告書提出予定日 2019年11月14日

配当支払開始予定日

2019年12月12日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第2四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	6,189	9.3	547		465		338	
2019年3月期第2四半期	5,660	3.2	154		84		77	

(注) 包括利益 2020年3月期第2四半期 353百万円 (%) 2019年3月期第2四半期 13百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	78.81	
2019年3月期第2四半期	17.62	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第2四半期	22,684	18,040	79.5
2019年3月期	26,751	18,625	69.6

(参考) 自己資本 2020年3月期第2四半期 18,040百万円 2019年3月期 18,625百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期		40.00		40.00	80.00
2020年3月期		40.00			
2020年3月期(予想)				42.50	82.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	19,640	7.2	1,470	14.3	1,610	11.2	1,110	10.5	258.37

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期2Q	4,776,900 株	2019年3月期	4,776,900 株
期末自己株式数	2020年3月期2Q	480,751 株	2019年3月期	453,327 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期2Q	4,296,178 株	2019年3月期2Q	4,377,604 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1.本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性が有ります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付2ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

2.2019年8月8日に公表しました通期連結業績予想を修正しています。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
3. 補足情報	9
生産、受注及び販売の状況	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間の世界経済は、米国においては個人消費の回復が継続したものの、設備投資に弱さが見られ、中国においては米中貿易摩擦を背景とする景気の鈍化が鮮明となったほか、英国のEU離脱問題や中東情勢の不安定化などもあり、依然として先行き不透明な状況が続いています。わが国経済は、緩やかな回復基調で推移したものの、海外経済減速の影響による輸出や生産の弱さも継続しており、足元では製造業を中心に景気の停滞感が見られました。

このような中で、当第2四半期連結累計期間における受注額は、大型案件を受注した官需部門および海外部門が好調であったことなどから、前年同期に対し143.1%の134億6百万円と大幅に増加しました。売上高につきましては、官需部門と海外部門が前年同期に比べて増加したことから、前年同期に対し109.3%の61億89百万円となりました。一方、利益につきましては、前年同期に比べて利益率の良い案件が少なかったことなどから、営業損失は5億47百万円（前年同期営業損失1億54百万円）、経常損失は4億65百万円（前年同期経常損失84百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失は3億38百万円（前年同期親会社株主に帰属する四半期純損失77百万円）となりました。

なお、当社グループの売上高は、公共事業物件の割合が高いため連結会計年度末に集中する傾向があり、四半期別の業績には季節的変動があります。

(2) 財政状態に関する説明

①財政状態の分析

(資産)

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比べ、40億67百万円減少し226億84百万円となりました。これは、現金及び預金の増加8億60百万円、仕掛品の増加2億72百万円があったものの、受取手形及び売掛金の減少52億50百万円などがあったことによるものです。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末の総負債は、前連結会計年度末と比べ、34億82百万円減少し46億43百万円となりました。これは、前受金の増加1億16百万円があったものの、支払手形及び買掛金の減少23億79百万円、未払法人税等の減少5億69百万円などがあったことによるものです。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末と比べ、5億84百万円減少し180億40百万円となりました。これは、利益剰余金の減少5億11百万円、自己株式の取得による減少58百万円などがあったことによるものです。

この結果、自己資本比率は、79.5%（前連結会計年度末69.6%）となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末より8億20百万円増加して、82億93百万円（前年同期82億80百万円）となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、13億52百万円の増加（前年同期54億18百万円増加）となりました。これは、仕入債務の減少23億79百万円、法人税等の支払額5億40百万円、たな卸資産の増加2億71百万円など減少要因はあったものの、売上債権の減少52億52百万円、前受金の増加1億16百万円など増加要因が多かったことによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、2億85百万円の減少（前年同期1億85百万円減少）となりました。これは、有価証券及び投資有価証券の売却及び償還による収入3億1百万円などの増加要因はあったものの、有形及び無形固定資産の取得による支出4億45百万円など減少要因が多かったことによるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、2億38百万円の減少（前年同期3億46百万円減少）となりました。これは、配当金の支払額1億72百万円、自己株式の取得による支出58百万円などによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループの受注につきましては、当第2四半期連結累計期間の受注状況等を踏まえ、2019年8月8日公表の前回予想から増加し205億円となる見込みです。

2020年3月期の連結業績予想につきましては、売上高は主に海外向け大型案件の受注により、進行基準売上高の増加が見込まれることと、官需向けでメンテナンス用部品供給および修理などの年度内完成案件が増加したことにより、196億40百万円と前回予想から増加する見込みです。利益につきましては、売上高の増加により、営業利益14億70百万円、経常利益16億10百万円、親会社株主に帰属する当期純利益11億10百万円と、前回予想からそれぞれ増加する見込みです。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,586,933	8,447,118
受取手形及び売掛金	10,294,913	5,044,073
電子記録債権	2,768	388
有価証券	300,673	-
仕掛品	2,001,085	2,273,130
原材料及び貯蔵品	103,499	102,148
その他	128,642	304,146
貸倒引当金	△310	△264
流動資産合計	20,418,204	16,170,741
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,418,461	2,395,957
その他(純額)	1,224,823	1,185,160
有形固定資産合計	3,643,285	3,581,118
無形固定資産		
無形固定資産	143,764	149,116
投資その他の資産		
投資有価証券	2,170,328	2,280,676
繰延税金資産	135,246	258,814
その他(純額)	280,939	276,878
貸倒引当金	△40,318	△33,318
投資その他の資産合計	2,546,195	2,783,050
固定資産合計	6,333,245	6,513,285
資産合計	26,751,450	22,684,026

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,716,107	2,336,128
未払法人税等	591,562	22,350
前受金	698,157	814,712
受注損失引当金	288,096	324,851
製品保証引当金	60,195	49,182
役員賞与引当金	78,367	32,350
その他	1,518,026	887,996
流動負債合計	7,950,512	4,467,571
固定負債		
退職給付に係る負債	75,765	79,250
繰延税金負債	2,648	2,533
その他	97,509	94,305
固定負債合計	175,923	176,089
負債合計	8,126,435	4,643,661
純資産の部		
株主資本		
資本金	810,000	810,000
資本剰余金	111,319	111,319
利益剰余金	17,956,973	17,445,446
自己株式	△779,689	△837,986
株主資本合計	18,098,602	17,528,778
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	761,611	769,936
繰延ヘッジ損益	△494	△7,773
為替換算調整勘定	△111,083	△139,688
退職給付に係る調整累計額	△123,620	△110,887
その他の包括利益累計額合計	526,412	511,586
純資産合計	18,625,014	18,040,365
負債純資産合計	26,751,450	22,684,026

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
売上高	5,660,545	6,189,281
売上原価	4,407,441	5,326,077
売上総利益	1,253,104	863,204
販売費及び一般管理費	1,407,976	1,410,438
営業損失(△)	△154,872	△547,234
営業外収益		
受取利息	872	3,098
受取配当金	46,294	57,019
受取賃貸料	36,813	34,921
その他	8,673	7,524
営業外収益合計	92,654	102,564
営業外費用		
支払利息	2,300	—
固定資産処分損	1,095	5,255
賃貸費用	8,752	8,663
支払保証料	4,663	5,899
その他	5,281	1,490
営業外費用合計	22,094	21,309
経常損失(△)	△84,311	△465,979
特別利益		
固定資産売却益	23,296	—
特別利益合計	23,296	—
税金等調整前四半期純損失(△)	△61,015	△465,979
法人税、住民税及び事業税	55,753	2,234
法人税等調整額	△39,617	△129,629
法人税等合計	16,135	△127,395
四半期純損失(△)	△77,150	△338,584
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△77,150	△338,584

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
四半期純損失(△)	△77,150	△338,584
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	67,483	8,325
繰延ヘッジ損益	5,281	△7,278
為替換算調整勘定	△17,366	△28,604
退職給付に係る調整額	8,292	12,732
その他の包括利益合計	63,690	△14,825
四半期包括利益	△13,459	△353,409
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△13,459	△353,409

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失(△)	△61,015	△465,979
減価償却費	201,928	216,392
貸倒引当金の増減額(△は減少)	1,499	△7,045
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△25,837	21,818
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△18,489	△46,016
受注損失引当金の増減額(△は減少)	64,837	36,803
製品保証引当金の増減額(△は減少)	△12,824	△11,012
受取利息及び受取配当金	△47,166	△60,118
支払利息	2,300	—
固定資産売却損益(△は益)	△23,296	△5
固定資産処分損益(△は益)	1,095	5,255
為替差損益(△は益)	△23	25
投資有価証券売却損益(△は益)	△3,701	63
売上債権の増減額(△は増加)	8,273,222	5,252,753
たな卸資産の増減額(△は増加)	△549,929	△271,023
その他の資産の増減額(△は増加)	37,027	△176,089
仕入債務の増減額(△は減少)	△2,431,943	△2,379,546
未払消費税等の増減額(△は減少)	△105,550	△117,566
前受金の増減額(△は減少)	912,746	116,554
その他の負債の増減額(△は減少)	△241,280	△283,137
その他	56	—
小計	5,973,657	1,832,126
利息及び配当金の受取額	48,735	60,048
利息の支払額	△2,300	—
法人税等の支払額	△601,670	△540,130
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,418,421	1,352,044
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	—	△93,900
定期預金の払戻による収入	—	46,950
有価証券及び投資有価証券の取得による支出	△11,360	△100,000
有価証券及び投資有価証券の売却及び償還による収入	14,161	301,436
有形固定資産の取得による支出	△205,338	△424,038
有形固定資産の売却による収入	34,107	108
無形固定資産の取得による支出	△15,578	△21,682
貸付けによる支出	—	△150
貸付金の回収による収入	550	1,030
投資その他の資産の増減額(△は増加)	△1,889	4,650
投資活動によるキャッシュ・フロー	△185,348	△285,595
財務活動によるキャッシュ・フロー		
リース債務の返済による支出	△7,074	△7,554
自己株式の取得による支出	△185,004	△58,297
配当金の支払額	△154,161	△172,942
財務活動によるキャッシュ・フロー	△346,239	△238,794
現金及び現金同等物に係る換算差額	△1,638	△7,125
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	4,885,195	820,529
現金及び現金同等物の期首残高	3,395,541	7,472,589
現金及び現金同等物の四半期末残高	8,280,737	8,293,118

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)及び当第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

当社グループは、風水力機械の製造・据付・販売を専ら事業としており、製品の性質、製造方法、販売市場等の類似性から判断して単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しています。

3. 補足情報

生産、受注及び販売の状況

部門区分		前四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)		当四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)		前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	
		金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)
連結受注高	官需部門	6,694,905	71.4	9,398,265	70.1	12,050,371	67.7
	国内民需部門	1,572,564	16.8	1,776,337	13.3	3,601,137	20.2
	海外部門	1,102,442	11.8	2,231,612	16.6	2,136,862	12.1
	計	9,369,912	100.0	13,406,215	100.0	17,788,370	100.0
連結売上高	官需部門	2,828,987	50.0	3,505,443	56.6	12,243,733	66.8
	国内民需部門	2,069,925	36.6	1,807,375	29.2	4,302,972	23.5
	海外部門	761,632	13.4	876,462	14.2	1,781,088	9.7
	計	5,660,545	100.0	6,189,281	100.0	18,327,793	100.0
連結受注残高	官需部門	11,592,848	63.4	13,426,390	63.2	7,533,568	53.7
	国内民需部門	4,591,460	25.1	4,355,947	20.5	4,386,986	31.2
	海外部門	2,104,208	11.5	3,474,323	16.3	2,119,173	15.1
	計	18,288,516	100.0	21,256,661	100.0	14,039,727	100.0

(注) 金額は販売価額によっており、消費税等は含まれていません。